



平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年11月13日

上場会社名 株式会社 ノーリツ

上場取引所 東

コード番号 5943 URL <http://www.noritz.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 國井 総一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員

(氏名) 竹中 昌之

TEL 078-391-3361

四半期報告書提出予定日 平成30年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績(平成30年1月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	147,837	△2.2	1,256	△60.1	2,338	△43.5	514	△79.2
29年12月期第3四半期	151,164	0.7	3,147	△29.7	4,139	2.3	2,471	—

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 △1,085百万円 (—%) 29年12月期第3四半期 4,635百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	10.76	10.75
29年12月期第3四半期	51.69	51.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第3四半期	200,764	118,688	57.1
29年12月期	212,491	121,531	55.1

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 114,641百万円 29年12月期 117,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	16.00	—	16.00	32.00
30年12月期	—	16.00	—		
30年12月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年12月期の連結業績予想(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	210,000	△2.2	5,000	△25.5	6,500	△19.7	3,200	△40.8	66.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年12月期3Q	50,797,651 株	29年12月期	50,797,651 株
30年12月期3Q	2,986,692 株	29年12月期	2,992,066 株
30年12月期3Q	47,809,232 株	29年12月期3Q	47,816,016 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関しましては添付資料のP. 2をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は平成30年11月13日(火)に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、個人消費は実質所得改善の実感がなく停滞感を残しています。また、海外経済においては、米国は雇用・所得環境の改善による消費改善が進むものの、中国経済の成長鈍化や米国を発端とする通商交渉の動向など不透明さが増えています。

国内住宅関連業界におきましては、住宅ローン減税や金利優遇政策の効果が一巡し、マンション・集合住宅を中心に新設住宅着工戸数が前年を下回ったことに加え、労働力不足や素材価格の高騰等の影響により厳しい経営環境となりました。また、中国においては、投資抑制策などにより住宅関連の成長鈍化が顕著になりました。

このような状況のもと、当社グループは中期経営計画『Vプラン20』の方針に基づき、国内事業の収益力の強化、海外事業の拡大に向けた取り組みを進めています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は売上高1,478億37百万円（前年同期比2.2%減）となりました。利益面につきましては、営業利益が12億56百万円（同60.1%減）、経常利益が23億38百万円（同43.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が5億14百万円（同79.2%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 国内事業

当第3四半期連結累計期間の国内事業セグメントは、売上高が1,093億1百万円（前年同期比1.4%減）、セグメント損失が2億56百万円（前年同四半期は12億7百万円のセグメント利益）となりました。

温水空調分野では、需要が堅調に推移する中、昨年発売した「見まもり」「キレイ」機能を備えた主力商品「GTC62シリーズ」を中心に高効率ガス給湯器「エコジョーズ」の販売を促進しました。

厨房分野では、従来高級グレードのみに搭載していたグリル機能を中級グレードへ展開した新製品「ピアットシリーズ」を8月に発売しました。また、グリル料理の楽しさを広める「毎日グリル部」の運営とあわせ、自動でグリル調理が可能なマルチグリルの提案を進め、ガスビルトインコンロの中高級グレードの拡販に努めました。

住設システム分野では、ジャスト対応が可能なシステムキッチン「レシピアシリーズ」や、おそうじ浴槽を標準搭載したシステムバス「ユバティオシリーズ」でリフォーム需要獲得に向けた提案に取り組みました。また、業務提携先トクラス株式会社への生産移管の準備を進めています。

しかしながら、売上高が減少したことに加え、付加価値商材の伸び悩みや素材価格高騰の影響などにより国内事業全体では減収減益となりました。

② 海外事業

当第3四半期連結累計期間の海外事業セグメントは、売上高が454億26百万円（同4.8%減）、セグメント利益が15億12百万円（同22.0%減）となりました。

豪州においては減収増益となりましたが、最も売上構成比が高い中国において、市場成長の鈍化により減収減益となるなど、海外事業全体では減収減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産残高は、2,007億64百万円（前連結会計年度末比117億26百万円減）となりました。流動資産は、受取手形及び売掛金が減少したこと等により1,128億55百万円（同72億90百万円減）となりました。また、固定資産は投資有価証券が減少したこと等により879億8百万円（同44億35百万円減）となりました。

負債は支払手形及び買掛金が減少したこと等により820億76百万円（同88億83百万円減）となり、純資産につきましては1,186億88百万円（同28億42百万円減）となりました。この結果、自己資本比率は57.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年8月9日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,018	32,806
受取手形及び売掛金	45,483	37,080
電子記録債権	13,184	11,142
有価証券	316	614
たな卸資産	19,728	23,815
その他	6,543	7,537
貸倒引当金	△128	△141
流動資産合計	120,146	112,855
固定資産		
有形固定資産	35,982	33,806
無形固定資産		
のれん	634	523
その他	7,388	6,703
無形固定資産合計	8,022	7,226
投資その他の資産		
投資有価証券	42,602	41,231
その他	5,908	5,794
貸倒引当金	△171	△150
投資その他の資産合計	48,339	46,875
固定資産合計	92,344	87,908
資産合計	212,491	200,764
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,745	35,635
短期借入金	800	800
未払法人税等	1,242	366
賞与引当金	1,155	2,297
役員賞与引当金	51	10
製品保証引当金	980	920
製品事故処理費用引当金	87	49
事業整理損失引当金	—	183
その他	20,218	16,945
流動負債合計	65,279	57,208
固定負債		
役員退職慰労引当金	49	53
製品保証引当金	4,324	3,951
環境対策引当金	373	252
退職給付に係る負債	13,460	13,516
その他	7,472	7,093
固定負債合計	25,680	24,867
負債合計	90,960	82,076

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,167	20,167
資本剰余金	22,956	22,956
利益剰余金	62,114	61,097
自己株式	△5,114	△5,105
株主資本合計	100,125	99,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,908	17,067
繰延ヘッジ損益	0	5
為替換算調整勘定	2,410	1,270
退職給付に係る調整累計額	△3,267	△2,819
その他の包括利益累計額合計	17,052	15,523
新株予約権	63	83
非支配株主持分	4,290	3,963
純資産合計	121,531	118,688
負債純資産合計	212,491	200,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	151,164	147,837
売上原価	101,811	101,195
売上総利益	49,353	46,641
販売費及び一般管理費	46,206	45,385
営業利益	3,147	1,256
営業外収益		
受取利息	226	232
受取配当金	447	571
受取賃貸料	109	108
その他	378	424
営業外収益合計	1,161	1,336
営業外費用		
支払利息	9	11
固定資産賃貸費用	72	71
為替差損	0	78
支払手数料	17	15
その他	69	77
営業外費用合計	169	254
経常利益	4,139	2,338
特別利益		
固定資産売却益	—	72
投資有価証券売却益	363	—
受取和解金	510	—
受取保険金	—	37
製品保証引当金戻入額	1,406	—
特別利益合計	2,281	109
特別損失		
固定資産処分損	52	42
減損損失	822	1,026
製品事故処理費用	1,345	—
環境対策引当金繰入額	448	—
事業整理損失	—	189
特別損失合計	2,667	1,258
税金等調整前四半期純利益	3,752	1,190
法人税、住民税及び事業税	1,780	1,106
法人税等調整額	△557	△585
法人税等合計	1,223	521
四半期純利益	2,529	668
非支配株主に帰属する四半期純利益	58	154
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,471	514

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	2,529	668
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,515	△840
繰延ヘッジ損益	5	4
為替換算調整勘定	89	△1,365
退職給付に係る調整額	495	447
その他の包括利益合計	2,105	△1,754
四半期包括利益	4,635	△1,085
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,563	△1,013
非支配株主に係る四半期包括利益	71	△71

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	105,544	45,620	151,164	—	151,164
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,298	2,104	7,403	△7,403	—
計	110,842	47,725	158,568	△7,403	151,164
セグメント利益	1,207	1,939	3,147	—	3,147

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	合計		
売上高					
外部顧客への売上高	104,756	43,080	147,837	—	147,837
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,545	2,345	6,890	△6,890	—
計	109,301	45,426	154,727	△6,890	147,837
セグメント利益又は損失(△)	△256	1,512	1,256	—	1,256

(注) セグメント利益又は損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。